

回転式粘度計 Covimat

以前、Emerson グループ Mobrey社が製造販売しておりました 回転式粘度計 **Covimat** は、現在ドイツの **ProRheo社**にその権利が移っております。



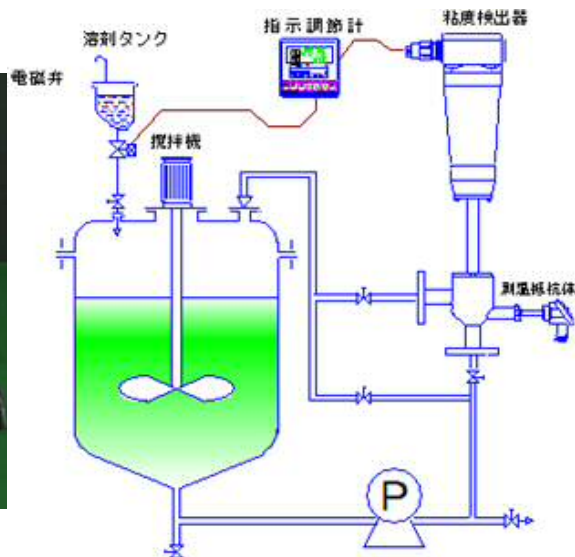
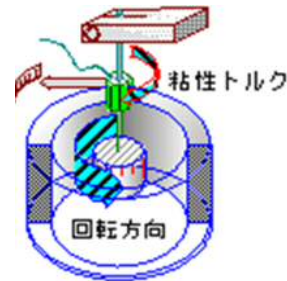
Covimat 105
浸液型



Covimat 205
貫流型

日本では、**Covimat 105** という機種が使用されておりましたが、現在 **Covimat 205** がリリースされました。

外観と内部の回転モーター、及び使用するマグネットの形状が変化しましたが、測定における基本原則、原理は全く同じです。



- ① 測定範囲 1～100,000cp 水からアスファルトまで測定可能
- ② 浸液形、貫流形と豊富な機種と広い応用範囲
- ③ カップリングマグネット結合で、接液部と本体の間は、完全密閉構造
- ④ 測定レンジが5つあり、測定範囲の多様性
- ⑤ 納入実績多数

回転式粘度計は、回転する駒(測定ローター)のサイズにより測定粘度帯が変化します。

【貫流型 DCタイプ】

単位 Cp

測定ローター ローター径	レンジ⑤	レンジ④	レンジ③	レンジ②	レンジ①
24 mm	0~3,700	0~7,900	0~16,500	0~35,000	0~72,000
28 mm	0~2,400	0~5,100	0~10,800	0~23,000	0~48,000
35 mm	0~1,200	0~2,600	0~5,400	0~11,600	0~24,500
43 mm	0~630	0~1,320	0~2,800	0~5,960	0~12,500
51 mm	0~300	0~630	0~1,350	0~2,880	0~6,000
55 mm	0~155	0~330	0~690	0~1,140	0~3,100
57 mm	0~100	0~212	0~450	0~950	0~2,000
59 mm	0~46	0~98	0~208	0~444	0~940

【浸流型 T0タイプ】

単位 Cp

測定ローター ローター径	レンジ⑤	レンジ④	レンジ③	レンジ②	レンジ①
31 mm	0~1,790	0~3,780	0~8,000	0~17,000	0~35,800
46 mm	0~500	0~1,060	0~2,240	0~4,760	0~10,000
54 mm	0~270	0~570	0~1,200	0~2,570	0~5,400
63 mm	0~120	0~250	0~540	0~1,140	0~2,400
68 mm	0~42	0~89	0~188	0~4,00	0~840

- ① 上記粘度値は概略値で標準液校正で最終決定します。
- ② 測定レンジの20%以下の値は、精度保証外です。
- ③ Zタイプを選定すると、上記値の10倍高粘度測定が可能です。

【仕様】

精度	フルスケール ±3.0%以内	
再現性	フルスケール ±0.5%以内	
取付条件	垂直静止置 (±2° 以内)	
使用温度	DCタイプ	最大 300℃
	T0タイプ	最大 65℃

上記製品のお問い合わせは、下記までお願いします。



極東貿易株式会社

資源開発部 開発機器課

担当: 小野崎, 佐藤

Tel: 03-3244-3774

E-mail: onozaki@kbk.co.jp

Ver 1.0